

とっておきの新居浜検定 問 題 用 紙

(午後1時30分開始 制限時間60分)

第16回 中級

注 意 事 項

1. 解答用紙の記入にあたっては、HB又はBの黒鉛筆、シャープペンシルを使用する。
2. 解答はすべて答案用紙に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。
3. 【 】にあてはまる語句を答案用紙に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

令和7年11月9日(日)

新 居 浜 商 工 会 議 所
新居浜検定事業運営協議会

(問題 1)

新居浜市の中心部を流れる国領川にはいくつかの橋がかかっています。国道 11 号線の国領大橋より北には、海側から順に新高橋・敷島橋・平形橋・【 問題 1 】・国領川橋の 5 橋がかかっています。

(問題 2)

飛鳥時代創建といわれる東予地方屈指の古刹、境内各所から白鳳時代の百濟式瓦や法隆寺式瓦が多数採集されている。本尊の薬師如来座像が愛媛県の文化財になっている、この寺の名前を何というでしょう。

(問題 3)

主として国領川上流の清流が織りなす渓谷景勝地である別子ラインの起点となる橋の名前を何というでしょう。

(問題 4)

赤石山系が愛媛県の自然環境保全地域に指定されたのは、昭和何年だったでしょう。

(問題 5)

赤石山系の山々のうち、標高 1,706.6m の一番高い山を何というでしょう。

(問題 6)

これまで、さまざまな場所に太鼓台を派遣し、新居浜太鼓祭りを紹介してきましたが、昭和 45 年 (1970 年) に初めて派遣したイベント名は何でしょう。

(問題 7)

太鼓台で、基本の太鼓の打ち方は何拍子でしょう。

(問題 8)

四本柱の下部につける 4 枚の飾り幕は何と呼ばれているでしょう。

(問題 9)

平成 2 年に愛媛県で開催された、第 5 回【 問題 9 】・愛媛'90 には、宇高、中筋、西町の 3 太鼓台が派遣されました。

(問題 10)

新居浜太鼓祭りの初日、各太鼓台は【 問題 10 】を行い、それぞれの氏神に太鼓台を奉ります。

(問題 1 1)

大正 2 年(1913 年)、煙害対策のため新居浜に肥料製造所(現・住友化学)を設立した人物の名前を書いてください。

(問題 1 2)

母屋は当初、明治 10 年(1877 年)に久保田町に建設されましたが、その後、同 18 年から 20 年にかけて現在地へ移転され、平成 15 年(2003 年)に新居浜市として初の国の重要文化財に指定された、大規模和風住宅の名称を書いてください。

(問題 1 3)

旧別子にあり、コの字型に石積みされた建造物を何というでしょう。

(問題 1 4)

元禄 3 年(1690 年)、嶺南(別子山側)に有望な露頭を発見した坑夫長兵衛の俗称を書いてください。

(問題 1 5)

上部鉄道は、日本最初の山岳鉄道として、角石原から石ヶ山丈の間 5,532m で開通しましたが、開通した年を書いてください。

(問題 1 6)

旧別子で明治 22 年(1989 年)に建設された土木課と山林課の事務所を兼ねた
【 問題 1 6 】劇場は、毎年 5 月の山神祭には劇場として使われました。

(問題 1 7)

立川中宿前に架けられた花こう岩造りの不朽橋は、別名何橋と呼ばれたでしょう。

(問題 1 8)

明治 27 年から建設作業を始め、同 35 年に完成したこの坑道は、長さ 1,795m で昭和 13 年にはかご電車の運転が開始され、新居浜側と別子山側を結ぶ唯一の交通機関として一般の人が利用していました。この坑道の名称を何というでしょう。

(問題 1 9)

別子銅山と同一鉱床であった【 問題 1 9 】銅山は、別子銅山開坑の約 50 年前に発見、採掘されたと言われています。

(問題20)

下部鉄道沿線の星越に、住友企業の幹部社宅として昭和4年頃に建設された

【問題20】には、最盛期には1,000人もの人々が暮らしていました。なかには外国人技術者のための洋館(西洋社宅)も建てられました。

(問題21)

【問題21】は、別子山地区から別子銅山への入り口で、別子銅山開坑の元禄4年から大正5年までの226年間、山中での採鉱事業が延々と営まれた旧別子地区へ続く入り口ともなりました。

(問題22)

東平には、ケーブルカーの一種のような仕組みで、高低差の大きい場所へ荷物を運搬していた【問題22】という設備がありました。現在、設備跡は遊歩道(階段)となっています。

(問題23)

自彊舎は、大正元年(1912年)に若い鉱山従業員の精神的な向上を図るため、旧別子の風呂屋谷に【問題23】が開いた私塾です。

(問題24)

旧端出場水力発電所に現存している、操業開始当初からのドイツ製発電機の出力は【問題24】kwです。

(問題25)

別子の荒れ果てた山々を嘆き、「旧の^{もと}あおあおとした姿」に戻すため、年間百万本を超える植林を指導した住友二代目総理事は誰でしょう。

(問題26)

新居浜初の衆議院議員であり「塩田中興の祖」とも呼ばれた人物の名前を書いてください。

(問題27)

丸に東の社標から通称「まるとう」と呼ばれていた明治17年創業の株式会社の名称を書いてください。

(問題28)

湊神社は、塩田の守り神を祭っていることから別名【 問題28 】と呼ばれていました。

(問題29)

塩田で使用される道具で、塩を入れる袋のことを何というでしょう。

(問題30、問題31)

多喜浜塩田は、元禄 16 年(1703 年)深尾権太輔らにより着手され、その後享保 8 年(1723 年)、【 問題30 】らにより継承され、古浜・東浜・【 問題31 】・北浜・三喜浜の5浜が140年余の長きにわたり築造されました。総面積は240町歩余となり、日本有数の大塩田として地域の発展に寄与してきました。

(問題32)

江戸時代後期 1800 年頃、藤田家12代当主藤田初右衛門(1770~1830)は西条藩士多喜浜塩田惣肝煎役として郷村庄屋を務めるかたわら、武芸に秀でた人で邸内に道場を構えて近隣の青少年に剣術を教えていました。その道場の名称を書いてください。

(問題33、問題34)

岡本家所蔵の長櫃は、孝明天皇の妹、皇女和宮拝領の長櫃とされていますが、天皇家【 問題33 】の紋章と徳川家【 問題34 】の紋章があらわれています。

(問題35)

多喜浜小学校内にある「ソルティ多喜浜」で再現されている製塩の仕組みは何式でしょう。

(問題36)

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めるとともに、東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設され、平成6年(1994年)に開館しました。館内には、【 問題36 】「科学技術館」「産業館」の3つの常設展示室があります。

(問題37)

別子銅山記念図書館は、別子開坑 300 年にあたる平成 2 年(1990 年)、住友関係企業【 問題37 】社から図書館を建設して市に寄贈する申し出があり、同 4 年(1992 年)市民文化センター横から移転、開館しました。

(問題38)

マリパーク新居浜は四国最大級のマリーナとして、平成8年(1996年)にオープンし、平成18年(2006年)には四国初の【 問題38 】に認定されました。

(問題39)

別子銅山で、江戸時代から毎年元旦、銅山の守護神として山中にお祀りした大山積神社に、良質の銅鉱石を奉納し、作業の安全と銅山の繁栄を祈る行事をなんといっただでしょう。

(問題40)

一宮神社内に祀られている小女郎狸は、昔話で壬生川の【 問題40 】狸・屋島の禿^{はげだぬき}狸と共に、三兄妹として伝わる狸族の名門です。小女郎狸は一宮の森に住み、「諸願成就」の守り神として信仰を集めています。

(問題41)

大島のとうどおくりの際に焚火をしながら作るご馳走で、「これを食べてようやくとうどが終わる」と言われている子どもたちが楽しみにしている食べ物は何でしょう。

(問題42)

嫁年貢とは、新嫁さんが両親へ毎年の贈り物として、ある魚が大量にとれる春頃に行う新居浜の風習ですが、その魚とは何でしょう。

(問題43)

えびちくわは、瀬戸内海でとれる新鮮な小エビ、小魚の白身、【 問題43 】を混ぜて焼き上げたもので、新居浜の名物として知られています。

(問題44)

新居浜沖に浮かぶ四阪島へは、新居浜と海底ケーブルによって結ばれているが、その送電は【 問題44 】株式会社が担っています。

(問題45)

住友化学株式会社は、亜硫酸ガスから肥料である【 問題45 】を製造することを目的に、大正2年に設立されました。

(問題46)

「武蔵野に秋風吹けば故郷の新居の郡の芋をしぞ思う」の句の作者は誰でしょう。

(問題47)

川田 順の短歌「地中にてはたらくことは慣れながら皆【 問題47 】に礼して這入る」の【 】に入る言葉を書いてください。

(問題48、問題49)

新幹線の父と言われる【 問題48 】は、新居郡中村（現中村）に生まれ、戦後は西条市長などを経て、【 問題49 】歳の時に国鉄4代目総裁に就任しました。

(問題50)

別子銅山の物資を搬送していた泉屋道と金比羅道との交差点にある商店街の名称を書いてください。